

「四国遍路を世界遺産に
国際シンポジウム」
はひつひ

四国では産学民官一体となって、四国遍路の世界遺産登録を目指しています。
今回のシンポジウムでは、世界遺産や四国遍路の研究者をお招きし、四国遍路の世界遺産登録へ向け、
顕著な普遍的価値の証明につなげます。

四国遍路を世界遺産に 国際シンポジウム

平成29年3月18日(土) 13:00-16:40
ホテルクレメント徳島

入場無料

先着 200名

■文化庁報告

「近年の世界文化遺産の動向」

| 下田 一太 氏 文化庁記念物・世界文化遺産室文化財調査官

■記念講演

「シルクロードの 世界遺産登録への経験から」

| 郭 旃 氏 前ICOMOS (国際記念物遺跡会議) 副委員長

「四国遍路と熊野古道」

| 林 雅彦 氏 明治大学名誉教授

■パネルディスカッション

「四国遍路の 世界遺産登録に向けて」

コーディネーター

清水 真一 氏 徳島文理大学教授

パネリスト

郭 旃 氏 前ICOMOS (国際記念物遺跡会議) 副委員長

本中 眞 氏 内閣官房 内閣参事官

林 雅彦 氏 明治大学名誉教授

大石 雅章 氏 岡山教育大学理事・副学長 (教育・研究担当)

参加ご希望の方は、事前に裏面の記載方法でお申し込みください。



主催 「四国八十八箇所霊場と遍路道」世界遺産登録推進協議会

四国遍路・熊野古道連携事業協議会

協力 NPO 法人遍路とおもてなしのネットワーク

お問い合わせ 徳島県 総合政策課 広域連携室 TEL.088-621-2012 FAX.088-621-2830 MAIL.sougouseisakuka@pref.tokushima.jp

文化庁報告

「近年の世界文化遺産の動向」



下田 一太氏

文化庁記念物課世界文化遺産室文化財調査官

専門分野は東南アジアの古代中世建築史。早稲田大学講師、日本国政府アンコール遺跡救済チーム 技術顧問。筑波大学助教を経て、平成28年度より現職。アンコール遺跡群（カンボジア）、ポロブドゥール寺院（インドネシア）等での修復保存事業および建築・考古学研究に携わっている。



〒770-0831 徳島市寺島本町西1丁目61
TEL (088)656-3111

記念講演 「シルクロードの
世界遺産登録への経験から」

記念講演 「四国遍路と熊野古道」



郭 旃(グオ・チャン)氏

前ICOMOS(国際記念物遺跡会議)副委員長

専門分野は考古学。中国国家文物保護局において長年古建築、歴史的都市、考古遺跡の管理と調査に従事し、世界遺産処長、文物保護司長などを歴任。退官。現在は、中国世界遺産専門家会議理事、中国 ICOMOS 副委員長兼事務局長、中国行政学院兼任教授等を務める。



林 雅彦氏

明治大学名誉教授
国際熊野学会代表委員

専門分野は、説話文学・絵解き、アジアの宗教民族学。東京大学大学院人文科学研究科博士課程単位取得退学。淑徳大学人文学部講師。単著・共著・編著に「日本の絵解き—資料と研究」、「日本における民衆と宗教」など多数。絵解き研究で第6回日本古典文学会賞受賞。

パネルディスカッション 「四国遍路の世界遺産登録に向けて」



●コーディネーター
清水 真一氏

徳島文理大学教授

専門分野は建築史・文化財保存学。東京都立大学大学院工学研究科修士課程修了。文化庁文化財保護部建造物課主任文化財調査官、国立文化財機構東京文化財研究所文化遺産国際協力センター長を経て、平成23年より現職。平泉の文化遺産世界遺産拡張登録検討委員。徳島県文化財保護審議会委員。
※「四国八十八箇所霊場と遍路道」世界遺産登録推進協議会において「顕著な普遍的価値の証明」検討会委員



●パネリスト
郭 旃氏

前ICOMOS(国際記念物遺跡会議)副委員長



●パネリスト
林 雅彦氏

明治大学名誉教授



●パネリスト
本中 眞氏 内閣官房内閣参事官

専門分野は風景・景観の保護。現在、内閣官房内閣参事官として世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の保全施策に従事。平成27年3月まで文化庁主任文化財調査官として、名勝・文化的景観・世界遺産の保護に携わり、庭園や石垣など文化財の選定保存技術の継承にも力を注いだ。



●パネリスト
大石 雅章氏 鳴門教育大学理事
副学長(教育・研究担当)

専門分野は、日本中世史。1977年大阪大学文学部卒業。同大学院文学研究科後期課程単位修得退学。鳴門教育大学学校教育学部教授、地域連携センター所長を経て2016年より現職。四国遍路研究や四国遍路を活用した教育活動を実施。

お申し込み方法

参加ご希望の方は、必要事項をご記入の上、ファックスまたはEメールのいずれかにてお申し込みください。

締切：2017年3月10日(金)

※先着順で受付させていただきます。(定員200名) ※ご希望に添えない場合はFAXにてお申し込みの方はFAXで、Eメールにてお申し込みの方はEメールでご連絡を差し上げます。

[FAX] 088-621-2830

[Eメール] sougouseisakuka@pref.tokushima.jp

●以下のFAX参加申込書にご記入の上、お送りください。

●お名前・住所・電話番号・参加人数をご記入の上、上記アドレスまでお送りください。

3 / 18 国際シンポジウム FAX 参加申込書

(フリガナ) お名前			参加人数	
				名
住 所	電話番号	-	-	
	FAX番号	-	-	

※ご記入いただきました個人情報は、厳重な管理のもとに、本シンポジウムに関してのみに使用いたします。

FAX : 088-621-2830